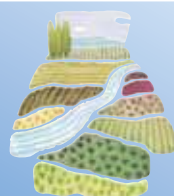


広報



No. **422**

の里 新庄



the most beautiful
villages
in japan



■人口動態■

平成29年3月31日現在
()内は先月比

男……………449人(-1)
女……………499人(-3)
計……………948人(-4)
世帯数…383戸(-4)

・平成29年4月20日発行 ・〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56-2626 FAX56-2629 ・富士印刷(有)印行
・新庄村のホームページ <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>

新1年生入学おめでとうございます



Ⅱ主な記事Ⅱ

施政方針……………	2
平成29年度予算概要……………	4
平成29年度人事異動……………	6
副村長インタビュー……………	6
新任あいさつ……………	7
区長紹介……………	8
第2回農業活性化委員会……………	9
お知らせ……………	11
お元気ですか……………	12
学校だより……………	12
社協だより……………	13

新庄小学校 新入学児童

(児童氏名 右から)

立ち上がろう
みんな主役のわらわら

平成29年度 村長施政方針

新庄村長 小倉 博俊

平成29年度の施政方針につき、所信を申し上げると共に、議員各位並びに村民の皆様のご理解、御協力を賜りたいと存じます。

平成29年度は、昨年の3月に策定しました「新庄村まち・ひと・しごと創生総合戦略」の着実な実施を図ることが、わたくしに課せられた至上命題であると考えております。

さて、現在の我が国の経済情勢は、緩やかな回復基調が続いているものの、社会保険料負担の増加や、若年層を中心とした将来不安の強まりによる個人消費の低迷などから、力強さを欠いた状況となっていると分析されております。

アメリカ大統領の交代がもたらす影響は、政策運営次第では大きなリスクを擁しており、今後も保護主義の姿勢や円安批判が強まれば、輸出や企業収益の減少を通じ、わが国の景気にもマイナス影響を及ぼし、今後の日本経済の先行きは未だ安定しているとは言えません。

このような情勢の中、わたくしたち地方自治体は、地域における産業の活性化や雇用の創出、少子・高齢化、人口減少社会への対応、自然災害などに対する危機対策などの

課題が山積しております。

本村では、子育てや教育環境の充実、農林業をはじめとした産業の振興のほかに、人口減少対策、高齢者対策など課題が山積しておりますが、私は「新庄村総合戦略」で掲げた重点プロジェクトである「1次産業の構造改革を進め基幹産業である農業と林業を継承する村」、「美しい村の景観と豊かな自然を継承する村」、「子育てファミリーの移住、定住先として選ばれる村」、「健康長寿で高齢者が生き生きと暮らせる村」の各分野について、短期、中長期的課題に仕分けして、それぞれを強力に進めてまいります。

新庄村が将来にわたり持続可能な行財政運営を行っていくためには、まずは安定した自主財源の確保が必要不可欠であります。新年度も引き続き村税や搬出間伐等の財産収入をはじめ、ふるさと納税等で自主財源の確保に努めてまいります。

昨年、ふるさと納税の運用を見直し、返礼品の充実、インターネットのポータルサイトを利用した、クレジットカード決済などの多様化を図りました。そのお蔭で、7カ月間の実績で前年度1年分の1

90倍を超える2億5千万円からのふるさと納税をいただいたところですが、今年度も昨年度の実績を上回る目標に向かって努力します。

そして今後共、将来を見据えた上で、時代の変化を的確に捉えながら自治体運営の観点で組織マネジメント改革、個々の職員の資質向上に努め、自ら考え行動できる職員の育成を図りながら、組織全体の質を向上させ、村民の皆様との対話を大切にしつつ、ときには強い信念の下、果敢に決断と実行をしてまいります。

今後も小規模自治体であるため厳しい財政状況が予想されますが、財政の健全化を図りながら、引き続き、本村の将来像であります「村民一族の日本で最も美しい村づくり」の実現に向け、自らが先頭に立ち、行財政運営の舵取り役を全うしていく強い使命感と覚悟でおります。

さて本村の平成29年度の一般会計予算ですが、総額で19億100万円で希望と活力と安心の予算を編成いたしました。

以下、各分野にわたり、順次所信の一端を申し上げます。本村の基幹産業である農業につきましては、農業従事者の高齢化による耕作放棄地の増加、担い手の不足、更にはひめのもちの品質の維持など厳しい環境にあります。いかに効率的かつ効果の良い農業経営を実践し、農家所得の向

上に結び付けられるかが喫緊の課題であります。

平成30年産からはじまる米の減反政策の大幅な見直し、主食用米の補助金制度の廃止等を前に、農業経営も常に市場を意識し、消費者の需要に応じて生産する儲かる農業体質へと変化していかなければなりません。

そのため、農業活性化に向けた委員会を立ち上げ、新庄版農業法人設立に向けて研究を行います。法人設立により、関係者が一丸となって、水稲面積を増やす機運を高めてまいります。また農業用機械の共同購入による負担軽減や後継者育成の効果も期待するところです。

そして、有機農業技術の普及や源流域野菜の生産の安定化を図るため、各種団体の取組を支援してまいります。

また、新庄村の特産品であるヒメノモチやサルナシなど、村内で生産や収穫できる原材料を活用した新商品開発に取組み、差別化を図ります。今後、台湾でのヒメノモチPRや、お餅カーボローディングに取り組んでまいります。

畜産振興ですが、平成29年度で新庄村共進会が第100回目の節目を迎えるため、記念事業に対して、畜産農家及び関係団体のこれまでの取組が十分に今後も発揮されるよう支援してまいります。

また、子牛価格の高騰が続いていますが、引き続き保留・

導入牛に対する助成を行い、希望の持てる農家の負担軽減を図ってまいります。

林業では、間伐材の地産地消を推進し、山を換金化していきます。林内に放置された林地残材を搬出し、薪として有効活用することで、森林整備を推進していきます。また近年、里山が薪炭林として利用されなくなつたために獣害による被害が増大しています。薪の活用により里山の手入れが進むことで、こうした対策にも効果が期待できると考えます。そのため、貯蔵庫を設けて未利用材などを蓄え、薪や木炭の生産販売を行うと共に薪ストーブの普及、また林産物による収入確保にも努めてまいります。

また、材積調査を行い、このデータ化された森林資源の情報に基づき搬出間伐等を計画的に実施していきます。

次に、地域への新しい人の流れをつくることに智恵をします。

樹齢が100年を超える今も花を咲かせて多くの人々を魅了する、新庄宿の凱旋桜。凱旋桜は、村一番の宝であり、観光資源でもあり、この保全・活用策が人の流れをつくる鍵となります。住民の暮らしと宿場町の風景と桜が一体化した町並みは全国屈指と言えます。そこで、今年秋から桜の本格的な保全事業と駐車場を整備し、私は人生の晴れ舞台の凱旋門としてPRして行き

たいと考えています。

同時に、がいせん桜通りに残る古民家を改修し、村内外から要望の強い宿泊施設の整備を行い、新庄宿の活性化と賑わいを創出してまいります。

また、建設して20年が経過し、今や待ったなしの道の駅「メルヘンの里新庄」の販売機能と人材育成を国の最も有利な地方創生の交付金事業で強化します。また村内巡回ワゴンの運行による交通網を作り、住民の生活と暮らしの利便性の向上を図ります。

次に、現代社会では生活習慣病やメンタルヘルス（心の健康）の不調が大きな問題になっていきます。毛無山の麓の豊かな自然の中にあるセラピーロードを地域資源として活用し、自然が持つ「癒し」の効果を持続して楽しむことのできる環境づくりを一層進めます。

さらに、昨年10月に初開催した「新庄・蒜山スーパートレイル」大会ですが、新庄村の魅力のひとつである豊かなブナの森環境を観光資源として活用することで、新たな誘客の目玉に育つと期待しております。

次に、商工・観光の振興ですが、昨年11月にふるさと学習の成果を発表した中学生の提言に対し、村内観光案内板の補修、新設を行い、近年増加している外国人観光客向けに外国語についても標記する計画です。

次に、若い世代の結婚・出

産・子育ての希望をかなえる事業に力を入れていきます。

平成27年度から他の自治体に先駆けて取り組んでおります、テレワーク人材を生かすためのマネジメント会社を設立し、ICTスキル研修を実施してまいりました。今後は、株まちづくり新庄村を核として、村内での業務体制を確立すること、テレワークの受注体制を整えてまいります。現在、大手IT企業との商談も進行中です。

また、テレワーク事業を含めた移住促進の政策を都市部にPRするため、相談会を実施し、イベントや移住体験ツアーを行うことで、移住の促進を更に図ってまいります。

今までも定住する方に対する支援、更には転入する子育て世帯に対する支援を厚くすることにより、若い世代の定住につながるよう努めてまいりました。今年度は民間会社が建設した住宅を一括借り上げて住宅の確保をしております。また、さくら団地の分譲地に村産材を使用した1戸建て住宅の建設も検討します。

次に、時代にあつた安心・安全な地域をつくることもに

地域と地域を連携する事業に

ついて申し上げます。

災害には常に防災・減災に対する体制づくりを整えておく必要があります。村内に整備したIP告知システムも更新の時期を迎え、今年度はFM告知に切り替えてまいります。この事業整備により、懸

案であつた情報設備の冗長化を図つてまいります。

次に、高齢者が安心して暮らすための対策ですが、高齢者が生涯にわたり生き活きと元気に暮らせるむらづくりの実現に向けて、事業を進めてまいります。

介護保険事業では、現行計画である「新庄村高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画」が最終年度を迎えることから、高齢者の生活実態の把握、課題の分析を行い、次期計画を策定し、高齢者福祉と施設の充実に努めてまいります。

また、介護予防事業では、この4月から新たに「介護予防・日常生活支援総合事業」が開始されます。生活支援サービス及び介護予防事業を一体的に進めながら、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けられるよう支援してまいります。特に3年目を迎えるスマートヘルスケア事業の推進により生活習慣を改善して健康長寿の村を目指します。

また、新規事業として高齢者の身体機能の改善を目的として、（公社）柔道整復師会

による診療に取り組んでまい

ります。

次に、地域の子ども・子育て支援ですが、近年、働きながら子育てをする保護者が増え、保育の需要が一層高まっております。入所申込み状況は、低年齢児の入所申込みが増加傾向にあり、低年齢児の受入れ体制の整備が急務となつて

おります。引き続き保育料の無料化や保育サービスの充実を図ることで、出生数の増加や転入の増加を目指します。

また、昨年キュリオススクールと共同して、「デザイン思考の課題解決能力を高める公営塾を開設しました。こうした特色ある教育環境を更に充実させ他所にない魅力を全面にアピールしてまいります。また、放課後子ども教室や沢塾の実施により保護者が昼間家庭にいない児童に対して、下校後の生活の場を提供してまいります。

次に、保健活動の推進です。健康寿命の延伸を実現するためには、生活習慣病の予防や重症化を予防することが大切です。食育推進事業を行うとともに、疾病の早期発見、早期治療を図るため、各種検診の受診率向上を目指してまいります。

次に、道路・橋梁整備につきましては、村道田浪線改良工事事業のほかに、今年度は滝の尻2号線改良事業や田井田中線補修や大所橋を改修します。

次に、教育行政です。

学校の施設については、優先順位をつけながら、児童生徒にとつて安心で安全な教育環境を整えるのは当然であり、教育立村に恥じないためにも新庄っ子育成に努めると共に、学校給食費の無料化も検討してまいります。

次に、社会教育が学校教育及び家庭教育と密接な関連性

を有することに鑑み、学校や各団体との密接な連携を保ちながら、事業を推進してまいります。開成高校との修学旅行事業も将来に繋げていきたいと考えています。

文化財保護及び活用につきましては、現在、木代邸の中庭にある建物を文化財の資料展示に利用するため、整備事業を行っております。新年度は、新たに「史記庵」として開館することとしています。

最後に、平成14年に小さくてもきらりと輝く自治体として自主自立の道を自信と誇りを持って選択した新庄村です。少子高齢化、人口減少、産業の衰退等々課題は山積しています。しかしながら、県内で最も小さい自治体として光り輝くためには、今こそ前進し続けることが必要です。先人が築いてきた新庄村を過去のものにしないためにも、真摯かつ建設的な議論をたたかわせ、未来を切り開くことが必要ではないでしょうか。そのためにはリーダーシップが問われる今日です。初心を忘れず、初期の目的達成に向けて、精一杯の努力を惜しまず進んで期待に応えてまいります。何卒、議員各位並びに村民の皆様、御理解を賜りますとともに、今後の御指導、御協力を心から切にお願い申し上げます。上げる次第であります。

平成29年度 一般会計予算概要

【歳入】 () は前年度比較

【村 税】 225,207千円 (△ 1,557千円 △ 0.7%)

村民税27,288千円、固定資産税191,130千円などです。

【地方交付税】 810,000千円 (20,000千円 2.5%)

自治体の財政状況に応じて国が交付するもので、普通交付税700,000千円
特別交付税110,000千円を見込んでいます。

【国庫支出金】 163,272千円 (22,792千円 16.2%)

道路整備事業補助金87,322千円、地方創生推進交付金36,150千円などです。

【県 支 出 金】 99,375千円 (△ 4,408千円 △ 4.2%)

生き活き拠点形成支援事業補助金10,000千円、中山間地域直接支払事業補助金19,805千円、
多面的機能支払交付金4,605千円、林道舗装事業補助金6,785千円、造林事業補助金20,923千円などです。

【村 債】 123,750千円 (△ 3,550千円 △ 2.8%)

大規模事業を行うための長期借入金として道路整備事業債(過疎債)50,250千円
普通交付税振替分として、臨時財政対策債41,000千円などです。

【そ の 他】 479,396千円 (307,723千円 179.2%)

このほか、財産収入、繰越金、使用料及び手数料、分担金及び負担金、寄付金等の自主財源と、地方
譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金など479,396千円を見込んでいます。
歳入総額は1,901,000千円です。

【歳出】

【議 会 費】 45,367千円 (5,276千円 13.2%)

議会運営費、議員報酬(8名分)及び職員給与費などです。

【総 務 費】 537,356千円 (276,375千円 105.9%)

職員給与費、各委員等報酬、真庭市への事務委託料のほか、財政調整基金積立金など131,085千円、
メルヘンの里づくり特別事業費206,813千円、企画費104,678千円、情報施設運営事業費49,800千円
など、総務管理費として514,851千円、戸籍住民基本台帳費10,906千円、選挙費221千円、徴税費10,752
千円などです。

【民 生 費】 271,512千円 (26,992千円 11.0%)

村社会福祉協議会補助金44,340千円、療養給付費負担金18,368千円、障害者自立支援訓練等給付費19,806
千円、村敬老年金・老人クラブ活動補助金7,474千円、国保・介護保険・後期高齢者医療など特別会計
繰出金40,958千円など社会福祉費として193,340千円、子ども手当・保育所の経費など児童福祉費に
48,850千円、生活保護費に29,322千円などです。

【衛 生 費】 108,842千円 (△ 38千円 △ 0.0%)

乳幼児・児童生徒医療費、各種検診、予防接種のほか、国保診療所・国保歯科診療所・簡易水道事業・
下水道事業特別会計繰出金、真庭市(ゴミ処理等)事務委託料など保健衛生費として107,118千円、
し尿処理委託費など清掃費として1,724千円などです。

【農林水産業】 239,590千円 (2,396千円 1.0%)

中山間地域直接支払事業26,365千円、有機農業推進事業4,644千円など農業費に104,011千円、森林環
境保全直接支援事業49,886千円、森林環境保全整備事業22,855千円など、林業費に135,579千円です。

【商 工 費】 38,476千円 (△ 692千円 △ 1.8%)

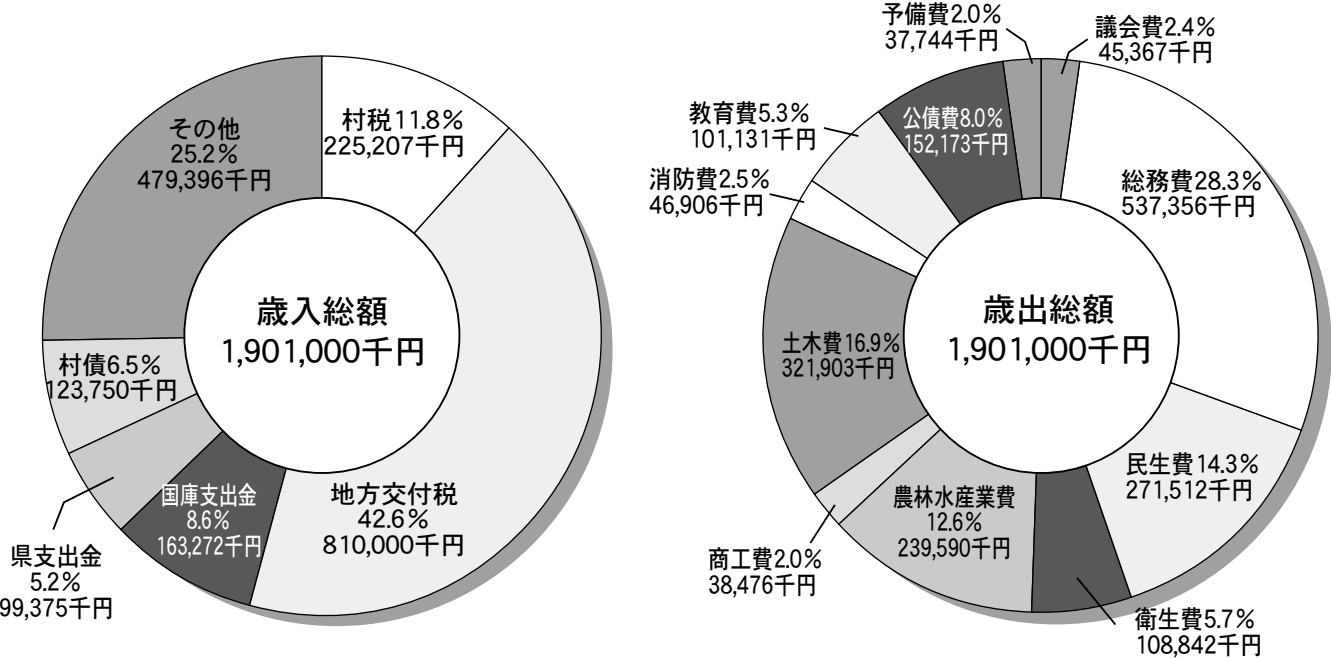
真庭市商工会助成金など商工総務費に8,589千円、各種観光施設維持管理費・さくらまつり等イベント
開催費など観光費に21,479千円、道の駅・国立公園毛無山周辺施設管理費に8,300千円です。

[土 木 費] 321,903千円 (40,540千円 14.4%)
職員給与費、下水道特別会計繰出金など土木管理費に71,924千円、村道改良など道路橋梁費に189,607千円、河川改修など河川費に1,000千円、村営住宅の維持費など住宅費に7,710千円などです。

[消 防 費] 46,906千円 (△ 23,013千円 △ 32.9%)
消防団活動など非常備消防費に9,449千円、真庭消防事務委託料など常備消防費に35,707千円、消防施設費、災害対策費に1,750千円などです。

[教 育 費] 101,131千円 (5,945千円 6.2%)
教育委員会費・事務局費・通学バス事業費の教育総務費に32,576千円、小学校費に18,308千円、中学校費に13,096千円、公民館活動・文化財保護事業など社会教育費に23,599千円、給食関係・体力づくり推進費など保健体育費に13,552千円などです。

[公 債 費] 152,173千円 (△ 960千円 △ 0.6%)
大規模事業を行うために借入した長期借入資の返済に充てる予算で、元金141,937千円、利子10,236千円です。予備費37,744千円で歳出総額が1,901,000千円となります。



特 別 会 計 予 算

(単位：千円)

会 計 名	平成29年度	平成28年度	増減額
国民健康保険事業特別会計	166,000	160,100	5,900
簡易水道事業特別会計	39,500	96,500	△ 57,000
国民健康保険歯科診療施設特別会計	33,500	32,700	800
土地取得特別会計	200	200	0
介護保険特別会計（保険事業勘定）	174,800	172,000	2,800
下水道事業特別会計	69,800	76,200	△ 6,400
宅地造成事業特別会計	2,800	5,300	△ 2,500
国民健康保険診療所特別会計	62,500	65,600	△ 3,100
後期高齢者医療特別会計	14,100	13,200	900
農業共済事業特別会計	14,200	17,200	△ 3,000

平成29年度 人事異動

教 育 委 員 会		
教育長	石倉須美江	
課 長	山田 幸紀	
主 事	前田 大典	
臨 時	平中 理恵	
【学校関係】		
臨時業務員	西村 順子	
臨時調理員	長尾ゆかり	
臨時調理員	三鴨 裕太	

派 遣 職 員		
(株)まちづくり新庄村		
	岩佐 博明	
岡山県	山本圭一郎	

産 業 建 設 課		
課 長	石藤 延史	
主 任	酒井 厚	
主 任	島田 兼宏	
主 任	竹本 貴志	
主 事	池田 洋文	
主 事	植木 望	
主 事	山田 遼平	
臨 時	川上 好美	

内 科 診 療 所		
所 長	角道 俊一	
看護師	門 美結紀	

歯 科 診 療 所		
所 長	金盛 久展	
係 長	磯田恵里子	
歯科助手	足羽小百合	

住民福祉課 (福祉事務所)		
課 長	高岡 秀行	
主 任	竹本 美香	
主 任	藤井 教司	
主 任	渡辺 清恵	
栄養士	大塚 舞奈	
主 事	山田 桃子	
主 事	法花 巧	
臨 時	進 雅美	

保 育 所		
所長(兼務)	高岡 秀行	
主 任	山田 佳子	
保育士	島田真里奈	
保育士	瀬藤 葵	
調理員	上田 佳子	
臨時保育士	峪田 尚美	
臨時保育士	磯上 智美	
臨時保育士	持徳佳代子	

村 長	小倉 博俊
副村長	中村昌有吉

出 納 室		
会計管理者	石藤 博子	
主 事	三船 裕美	

総 務 企 画 課		
課 長	大野 厚吉	
主 幹	辻 るり	
係 長	柴田 清	
係 長	岡崎 友宏	
主 事	千葉 智明	
主 事	小畑 貴弘	
臨時業務員	宝田 裕子	

副村長
インタビュー

中村 昌有吉 (なかむら まさゆき) 副村長は、平成29年4月1日付けで国から出向で新庄村に着任されました。

現在の生活や副村長としての今後の目標などをお聞きしました。

(総務企画課 岡崎 友宏)

―新庄村に着任されてから1週間ほど経ちましたが、村の雰囲気はどうですか。また、生活には慣れましたか。

東京に家族(妻と息子2人)を残しての単身赴任となりますが、きれいな水と空気に囲まれ、落ち着いた環境の村だ

と感じています。10年ほど前に勤務していた福島県の南会津町に雰囲気似ています。

―プライベートに新庄村や近隣で行ってみたい所、やってみたいことなどあれば教えてください。

中国地方にはこれまで公私ともほとんど訪れたことが無かったので、岡山県内はもとより鳥取、島根など周辺の見どころを、暇を見つけて回ってみたいと思っています。また、3月まで、息子が所属していたサッカーチームでコーチをしていたほか、自分でも時々プレーしていました。下手の横好きですが、こちらでも機会があれば参加してみたいと思っています。

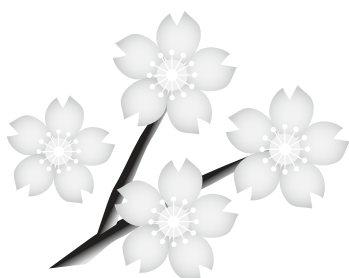
―直前の勤め先は林野庁とお聞きしましたが、これまでどういった仕事に携わってこられたのですか。

平成6年に入庁して以来、北海道の国有林の現場に2年いたほか、三石町(当時…現新ひだか町)に2年出向していました。その後霞が関に戻り8年ほど過ごした後、福島の国有林出先で2年、再び霞

が関に戻り8年経って、現在に至ります。林野庁では主として森林計画に関する部署が多く、最近では、昨年5月に決定された「森林・林業基本計画」の策定に携わっていました。

―新庄村発展のために、副村長として取り組みたいことや目標などあれば教えてください。

新庄村の面積の多くを占める森林と、そこで育まれるきれいな水を生かした農業・林業や、がいせん桜をはじめとする観光資源を活かした産業の振興に取り組んでいくとともに、村の魅力を対外的に発信し、新庄村に興味を持ってくれる人々を少しでも増やせるよう、皆さんと一緒に取り組んでいきたいと思っています。



新任あいさつ

【総務企画課】

主事 小畑 貴弘



この4月から新庄村役場で勤めさせて頂くことになりました。小畑貴弘と申します。出身は津山市で、これまでは民間の会社で働いてきました。村民の皆さまのため、また新庄村のために一から頑張っていきたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

【住民福祉課】

主事 山田 桃子



4月から、住民福祉課で勤務させて頂きます。山田桃子と申します。社会人一年目で、皆さまにはご迷惑をおかけするかと思

いますが、一生懸命頑張りますので、よろしく願います。

【保育所】

臨時保育士 持徳佳代子



4月より新庄村保育所で勤務させて頂いたことになりました。皆さんにご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、可愛い子どもたちのためにも頑張りますので、宜しくお願いします。お世話になります。

【地域おこし協力隊】

小林 直樹



4月から地域おこし協力隊として働かせていただいております。有機農業サポートセンターで主に活動しております。

す。少しでも早く新庄村の一員として認められるよう頑張っていきたいです。

学校新任のあいさつ

【小学校】

教頭 岡田伊知郎



4月の人事異動で真庭市立水田小学校より参りました岡田伊知郎と申します。微力ではありますが、新庄小学校、そして新庄村の教育のため力になるよう頑張りたいと思います。よろしく願います。

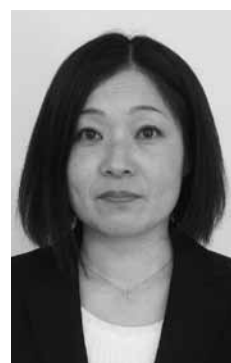
栄養教諭 菊池 華子



この度、真庭市立久世中学校より転任して参りました、菊池華子です。新庄村の魅力がたっぷり

まった給食で、子どもたちの心と体の成長を支えて行きたいと思えます。よろしく願います。

講師 行田 昭子



この度、真庭市立中和小学校より参りました、行田昭子と申します。毎日子どもたちと『えがお』で頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

業務員 長尾ゆかり



4月より新庄小学校で給食調理員として働くことになりました長尾です。3人目を出産し約3年ぶりの仕事復帰です。そこでご迷惑をおかけすることもあると思いますが一生懸命頑張りますので、どうぞ

ろしく願います。

業務員 三嶋 裕太



4月から新庄小学校で調理員としてお世話になることになりました。三嶋と申します。不慣れなことが多いですが、何事も前向きに取り組み、より良い給食を提供できるように頑張っていきたいと思

【中学校】

教頭 河井 幸浩



この度、新庄中学校の教頭として着任いたしました河井幸浩です。歴史ある新庄の地で教育に携わる機会をいただけたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながら精一杯頑

張つてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

教諭 美山 貴昭



今年度から新庄中学校で世話になることになりました。教科は数学を担当させていただきます。生徒一人ひとりとコミュニケーションを取り、生徒も教職員も学校が楽しみになるように頑張りたいと思います。慣れないことも多く、不安もありますが、生徒と共に成長できればと思っています。今後ともよろしくお願い致します。

講師 矢内 亮



初めまして！4月から国語科の教員として新庄中学校に勤務することになりました矢内亮と申します。前年度は鏡野中学校で支援学級に携わっていました。通勤距離がおよそ250倍になるなど、不安なことも多いですが、精一杯できることをやっていこうと思います。明るく和やかなこの新庄村で勤務することが楽しみです。どうぞよろしくお願い致します。

非常勤講師 大山 彩香



4月から新庄中学校で音楽の非常勤講師をさせていたただくことになりました大山彩香です。今年3月にくらしき作陽大学を卒業し、新社会人と

して新庄村で勤務させていただきました。今までもずっと実家暮らしだったので初めて一人暮らしをします。自然豊かな新庄村で暮らすこととなり、とても嬉しく思っています。皆様にはお世話になることがたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

非常勤講師 神尾 敏子



新庄中学校で家庭科を担当することになりました神尾敏子です。2年ぶりにまた新庄の生徒と一緒に学ぶことができます。大変嬉しく思っています。木曜・金曜の勤務ですが、どうぞよろしくお願い致します。

平成29年度区長（環境衛生委員）さん お世話になります

野土路	勝部弘和	幸町	磯田昌貴
高下	会見光男	上町	高村與則
中谷	西田正和	本町	谷口實
浦手	渡辺壮	中町	木代芳典
梨瀬	本田敬	東町	佐々木利夫
大原	滝田睦信	西町	辻良典
滝の尻	黒田眞路	旭町	大野循二
田浪	杉本宣夫	茅見	中山昭一
二ツ橋	清川秀夫	大所	藤田曜司
戸島	米田俣三	田中住宅	植田貴昭
田井	坂本吉男	力ケ住宅	光島宏美
田中	小倉正		
鍛冶屋	深見叔仁		

(総務企画課 辻)

今月の俳句

日脚伸ぶ守衛が門扉閉づところ	樋口 正直
ほんのりと何やら隠すおぼろ月	三鴨 浩子
来客を静かにもてなす雛人形	三船八寿子
川中の石の退屈雪帽子	渡邊 算人
掛ける水苔も不動も凍らせて	峠下 巖

新庄村防災会議を 開催しました

3月24日(金)に新庄村防災会議条例に基づき、新庄村地域防災計画の修正を議題とした防災会議を開催しました。

当日は美作県民局参事、真庭警察署警備課長、真庭市消防本部警防課長、村議会議員、消防団長の参加を頂き、近年の災害対策基本法の改正に基づく防災計画の修正案について意見を頂きました。

修正後の地域防災計画は岡山県知事への報告を終えた後、村ホームページ等で公表致します。

(総務企画課 千葉)



ウスイロヒヨウモン モドキ講演会

平成29年3月12日(日)に

公民館でウスイロヒヨウモンモドキ講演会を環境省と新庄村との共催で開催しました。ウスイロヒヨウモンモドキについては、その貴重さから密猟が懸念され村外向けの情報発信は避けていました。しかし、環境省の種の保存法指定や現状改善に向けて一歩踏み出したい思いから、講演会を開催しました。

第一部は、文学の力で新庄村にウスイロヒヨウモンモドキの生息の証を残していきたい思いから、今年度はじめて創作童話の授賞式を行いました。応募いただいた作品は、高校生以上の部に4編、小学生の部に23編でした。大賞優秀賞、佳作を受賞された方へ授賞式を行い、大賞作品の朗読を作者にさせていただきました。どの作品も創作という作業の過程で、新庄村の自然やウスイロヒヨウモンモドキの生息について広く知っていただくきっかけとなり、それぞれに思いが広がっていくことに、文学の力のすごさを感じました。

じました。

第2部は、保護活動に指導・

協力をいただいている岡山県環境保全事業団の池田綱介学術博士から新庄村になぜこのように貴重なチョウが生息しているのかお話しいただき、続けて新庄自然保護連絡協議会の池田和子さんと斎藤由紀子さんから保護活動の内容についてお話しいただきました。発見されたとき既に環境が変わっていたことから考えると、現在まで生存していることは奇跡としか言えず、皆さんの活動があるからこそと思います。村内の皆様はこの活動を理解いただき、できる範囲での協力をいただければと思います。

(総務企画課 辻)

水生生物調査結果報告会

3月30日(木)午後7時30分から、公民館で、水生生物調査結果報告会を行いました。今年度の調査は、戸島エリアを対象に行いました。

報告会では、委託先である岡山県環境保全事業団の池本氏から、前回報告値との比較やほとんどの産地で個体数が

少ないとされるカワゲラの確認などの説明をいただきました。また、村民の皆様にも協力いただいて実施したホタルの分布調査内容も報告しました。また、なぜこの調査をするのかと言う疑問に対して、目的や必要性について柴田調査員から説明がありました。当たり前のよう存在する空気や水、土や植物、昆虫や動物ですが、実は奇跡的なバランスで保たれていることやその恵みはお金に換算しきれない価値があることをデータを

見ながら、新庄村に置き換えて分かり易く説明されました。最後に、様々な分野が連携して自然の価値を未来にわたって活用しながら共生できるために、「生物多様性地域戦略」の策定に取り組んではどうか、という提案をいただきました。報告会の最後は、森本調査員による毎回人気の「観察体験」を行いました。

(総務企画課 辻)

第2回農業活性化 委員会を開催

新庄村土管理センター産業振

2月2日に立ち上げました新庄村土管理センター産業振

興部会(通称・新庄村農業活性化委員会)の第2回を3月31日(金)に開催しました。今回は、新庄村における農業施策として、3点の提案事項

①担い手づくり
②組織化
③儲かる農業
についてご検討いただきました。

委員さんからは、基本的なところから固めて取り組んでいかなくては、息子が継ぎたいと思える所得の安定がないといけない、村で生産できるものを推進し加工・販売につなげたらどうかなどのご意見がありました。

大規模農家の皆さんの現状が手一杯の状態にある中で5年から10年先のことを考えた場合、村の農業は危機的状態にあると言えます。農地を生かしながら何をどのように作るか、誰がどのようにして作るか、より高く売るためにはどうしたらよいかなど、ひとつひとつの課題について活性化の方向性を具体的に検討していく予定です。

なお、委員会では農家の皆様に対してアンケート調査を

実施していく予定にしていますのでご協力をよろしくお願ひします。

今回は6月に開催を計画しています。農業活性化に向けたご意見等は産業建設課までご連絡ください。

(産業建設課 竹本)

アジア有機農業連携活動推進協議会便り

このたび国際協力機構(JICA)のラオス人民民主共和国駐在事務所を通して、一昨年、農業研修で新庄村を訪れたクンタラさんから、自国での活動状況報告が届きました。

稲の条植えと合鴨農法

クンタラさんが、新庄村で学び自国で実践したことは稲の条植え技術と合鴨稲作農法です。

ラオスでは他の東南アジアの国と同様に手作業による田植えが今でも行われています。収穫量を多くしようとして単位面積あたりに出来るだけ多くの稲を植えていく苗密植スタイルが主流だそうです。

田植機もまだまだ普及していないので、田植えは農家総

出の手仕事で行います。クンタラさんの田んぼでは新庄流に綱を張って目印つけ苗を等間隔で植えていくことを行い、きつちりと条植えを行いました。従来の密植スタイルの田植えより時間も手間もかなり多くの農家の方が不満を言っていたのだそうですが、そこを押して条植えを実行しました。

また、ラオスでは昔から家禽として飼われているアヒルを改めて稲作の現場で使用してアヒル／合鴨稲作栽培も行ったそうです。アヒルは1反当たり40羽を放しました。5羽ほどなくなりましたが、残ったアヒルが役目をしてくれました。稲収穫後は繁殖用に12羽を残して後は販売したり村人とおいしくいたたいそうです。ラオスではアヒルは人気がちそうで、「お米もよく実りアヒルもよく肥えるので」これぞ一石二鳥とのことでした。

またお米の収穫は条植えを行った田んぼ2反で1600kgとなりました。条植えを行う前は2反当たり800kgの収穫だったので収量は倍になったとのことでした。

農家の確保がこれからの課題
良いことが多いアヒル農法と条植え栽培ですが煩雑で手

間のかかる条植えが人の気質に合っていないのか当初6農家の参加がありましたが今年にはクンタラさんを含めて2農家しか行われなそうです。ラオスには田植機やトラクターなど農業機械が少なく大半が人力や水牛を使っている農作業が多いので、今後参加農家を確保していくことが課題とのことでした。

(産業建設課 竹本)



スマイルサロン

100回記念交流会

4月5日(水)「スマイルサロン」開催が100回目となりそれを記念して「スマイルサロン100回記念交流会」を中町集会所・家畜市場にて開催しました。この日は朝か

ら晴天に恵まれ絶好の交流会日和になりました。また、学校が春休みの時期とあつて地域の子供たちもたくさん参加があり、総勢45名で開催しました。

参加者全員の記念撮影からスタートした交流会ですが、1月～3月の午後の部サロンで作ったロケットストロブを使用して参加者へのふるまい料理をしました。内容は、けんちん汁・ぜんざい・餅・燻製・おにぎり・ポップコーンなど作りました。

参加者から「すごく美味しい!」「ロケットストロブで作ったからいつもより美味しく感じる」など好評でした。交流の時間では子供たちが歌を披露したり、ペアになり手遊びをしたりと大変盛り上がりしました。

2時間半という限られた時間ではありましたが、「これからサロンに参加したい」「すごく楽しい会でした」「200回記念交流会も開催しよう!」などの嬉しい言葉がありました。終始たくさんの元気な笑い声や笑顔が溢れる交流会となりました。

(住民福祉課 集落支援員

持永)

ジュニアスポーツクラブ

3月4日(土)に新庄村ジュニアスポーツクラブ解団式を行いました。

雪でグラウンドが使用できず、サッカー部員は中学校体育館でまにわ合戦(室内雪合戦)を行い、ソフトバレー部員は小学校体育館で最後の練習を行いました。

その後、公民館で6年生を送る会を行いました。

6年生からの感謝の言葉や後輩に向けての言葉を受けて、残るクラブ員も来年度への抱負を話してくれました。

また、指導者の皆さまからも、暖かな激励の言葉を頂き、一緒に思い出を振り返りながら、楽しい一時を過ごすことができました。

ジュニアスポーツクラブの活動を通して、技術だけではなく、相手を思いやる気持ちや集中して物事に取り組む姿勢など、多くのことを学んでくれたと思います。

保護者の皆様には活動へのご支援ご協力をありがとうございました。また、指導者の皆様には熱心なご指導をありがとうございました。皆さまに深く感謝申し上げます。

(教育委員会 平中)

お知らせ

《戸籍の動き》

平成29年3月受付分

死亡届 お悔み申し上げます

*平成29年3月1日

平野 完治郎(満96歳)

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談

5月の年金相談日をお知らせします。

日時

5月11日(木)10時～15時半

5月25日(木)10時～15時半

場所 真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先

津山事務所 お客様相談室

TEL 0868312365

年金番号がわかるものと、

本人確認ができる免許証、保

険証などを持参してください。

また、代理の場合は委任状が

必要です。(住民福祉課)

4月の納税

固定資産税(1期)
軽自動車税(全期)
納期限 5月1日(月)

2月期の交通事故・違反者発生状況

区 分		村 内		真庭市内	
		2月期	本年の累計	2月期	本年の累計
事 故	件 数	1	1件	15	27件
	死 者	0	0人	1	1人
	重 傷	0	0人	0	0人
	軽 傷	1	1人	17	34人

(総務企画課 小幡)

名称「史紀庵」

脇本陣木代邸展示室

4月16日(日)、脇本陣木

代邸展示室名称「史紀庵風

流で質素な館」がリニュー

アルオープンしました。出雲

街道新庄宿・がいせん桜・脇

本陣であった木代家に関する

資料などを展示しています。

無人の展示室ですが、実物とパネル(写真含む)を組み合わせており、見やすさ、わかりやすさを重視しています。

また、昨年の夏頃から秋にかけて、出雲街道新庄宿町つくりの会員さん、ノートルダム清心女子大学藤實教授、ノートルダム清心女子大学院生などにより展示物移動やパネル・キャプション作成などのご支援ご協力を賜り、今年の春にオープンすることとなりました。

なお、管理につきましては、出雲街道新庄宿町つくりの会に委託しています。がいせん桜や小川・鯉を見物するだけでなく、木代家の歴史や村の暮らしなどにも興味を持っていただき、多数の方々にお越しいただきたいと思えます。

(教育委員会 山田)

新ストープ導入補助金設置のお知らせ

新庄村では、平成29年度から新ストープ導入に対する補助制度を設けます。

対象者

○新庄村住民基本台帳に登録される方

○新庄村に事業所を有する法人
補助金額
○総事業費(新ストープ本体価格+設置費用)の2分の1以内の額
ただし、30万円が限度となります。

設置を検討されている方は、お気軽に産業建設課までお問い合わせ下さい。
(産業建設課 林務係)

<工事予告> 国道181号道路防災工事に伴う通行規制のお知らせ 岡山県

5月10日(水)より国道181号真庭市荒田地内で道路防災事業の落石対策工事のため、現場付近を終日全面通行止(迂回路あり)する予定です。通行される皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■通行規制の内容(予定)

○全面通行止(終日)
5月10日(水)～6月15日(木)

※工事の状況により前後する場合があります。正式な日程は現地看板等でお知らせする予定です。

■問合せ

工事で不明な点がありましたら、お問い合わせください。
岡山県美作県民局建設部真庭地域工務課工務第2班
☎(0867)44-7571
FAX (0867)44-3196

ドリームジャンボミニ1億円
も同時発売

1等・前後賞合わせて7億円

ドリームジャンボ

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 5/10(水)～6/2(金)

お問い合わせ先：岡山県総務部財政課 TEL086-226-7231

工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格(契約金額)	工期
平成29年3月31日	村道田浪線改良工事(第3工区)	(有)中山重機	22,600千円(24,408,000)	平成29年8月31日

お元気ですか? 「まずは一口」

雪も溶け、随分温かくなってきました。暑い日と寒い日が交互にくる季節になると、気候の変化などにより食欲が落ちてしまう方もいるのではないのでしょうか。そういった時の食事面でのポイントを紹介します。

○好きな料理

好物は、食欲が落ちていても食べられるものです。栄養バランスも大切ですが、第一に「食べること」が大切です。まずはできるだけ口にするようにしましょう。

○果物

胃に物が入っていない状態が長く続くと胃酸に胃が負けてしまい、食欲が戻っても胃腸の不調が長引きやすくなります。それを避けるためにも、何かを口にすることが大切です。果物は栄養価が高く体調を整えるビタミン類が多く含まれています。食欲がないときには、果物だけでも食べるようにしましょう。

○香辛料などを避ける

食欲が落ちているときは、胃腸も同じく弱っていることが多いです。そういったときには、香辛料などの刺激物は出来るだけ避けるようにしましょう。

元気で食欲のあるときには、主食、主菜、副菜、汁物が揃った「一汁三菜」の形を心がけましょう。ですが、体調が悪いとき、食欲のないときには無理をせず、食べることをまずは心がけましょう。

これから、徐々に夏に向かっていきます。暑くなると余計に食欲が落ちてくるとありますが、食べることで内臓が活発になり体が楽になる場合もあります。食欲が無くなったときには、「まずは一口」を心がけましょう。
(住民福祉課 大塚)

中学校だより

4月7日(金)始業式、生徒たちが久しぶりに元気な姿で登校してきました。

4月10日(月)入学式、5名の仲間を加え、全校生徒21名で新たな年度がスタートしました。

《教育目標》

「知恵を磨き、感性を磨き、心を磨く」

《目指す生徒像》

- ・主体的、意欲的に学ぶ生徒
- ・互いを認め合い、励まし合い、学び合う生徒
- ・心身を鍛え、強い意志をもち挑戦する生徒
- ・地域を愛し誇りに思い、地域との共生を考える生徒

上記を達成するために、①愛情・情熱・創意工夫のある教職員であること。②生徒や教職員、保護者、地域とともに学び、協働できる教職員であること。③自らの資質や能力を高めるために、研究と修養に努める教職員であること。これを目指して精進していきます。どうぞ、よろしくお願いします。



小学校だより

平成29年度のスタートです

4月7日(金)、新庄小学校では、新任式・始業式がありました。静かだった学校に、学年がひとつ大きくなった子どもたちの笑顔と歓声が戻ってきました。

また、4月11日(火)には、平成29年度の入学式が行われました。真新しいランドセルを背負ったかわいらしい7人の新入生を迎え、全校41人での新学年がスタートしました。

《学校教育目標》

「人間性豊かでたくましい実践力をもつ児童の育成」

《めざす児童像》

- ・進んで学ぶ子ども
- ・心豊かな子ども
- ・たくましい子ども

学ぶ意欲と目標をもち、ふるさと新庄を愛し、目標に向かって粘り強くがんばる子どもを育てるために、今年度も職員一丸となって、教育に取り組んでまいります。

村民の皆様には、大変お世話になりますが、ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

(新庄小学校 岡田)



社協だより 理想の福祉を目指して

社会福祉協議会 理事会・評議員会開催

3月28日（火）平成28年度
第5回新庄村社会福祉協議会
理事会・及び第4回評議員会
を開催致しました。

理事会では、事務局職員就業規則の一部改正・28年度補正（第3号）予算案・平成29年度事業計画案・当初予算案等を審議、評議員会においては補正予算案・事業計画案・予算案等を審議していただき、可決承認されました。平成29年度の当初予算額は昨年度より、30千円減額の134,999千円です。

また、社会福祉法改正に伴い、運営面でも様々な改訂があり、理事会の推薦を受け、3月23日に評議員選任・解任委員会を開催し、平成29年4月1日から4年間の任期で、次の皆さんが評議員に選任されました。

（敬称略）

足羽 一朗
川上 厚子
池田 和子
山口 周治
西村 和仁
佐々木利夫
米田 俣三
金盛 久展

村民皆様のご理解とご協力をいただきながら福祉の向上を目指し事業を実施していきます。

本年度も引き続きよろしく願います。

デイサービスの活動紹介

気持ちの良い春がやってきました。私達デイサービスも新年度が始まり、利用者様が楽しめる体験をしていただけるように努めています。やつと雪がとけ、見え始めた畑に今年は何を植えようかと利用者様と話が盛り上がりつつあります。いつ何を植えるかなど考

えることも脳トレになっていきます。

そこで、今回はちよつとした時間にできる脳トレをご紹介します。

- ①「木へん」の漢字を3つ答えましょう
- ②121から11を順番に引きましょう
- ③白いものを5つ答えましょう
- ④昨日の夜ご飯を思い出してみよう
- ⑤「春」と言えば思いつくものを5つ答えましょう

実はこの脳トレ、同じようでもそれぞれ脳内の違う部位に働きかける問題です。

ちよつとした時間を使って、試してみてください。これからもデイサービスでは皆さんの健康に役立つ情報を提供していきたいと思えます。



平成29年度 ミニシルバー 人材センター 会員募集

ミニシルバー人材センターでは、概ね60歳以上で、健康で働く意欲の方を募集しております。

若い時に培った技能を活かしてみたいかがですか。
剪定・草刈り・障子貼り等様々な作業があります。
お気軽にお問い合わせ下さい。

職員募集

社会福祉協議会では、正職員の募集を行っております。

職種は、看護師・介護職員で、業務内容は、通所介護事業所または、小規模多機能居宅介護事業所で看護業務・介護業務です。

尚、臨時雇用についても随時受け付けております。

詳細につきましては、ふれあいセンター内社会福祉協議会事務局までお尋ね下さい。

NTT 56・2001
村内無料 3・3106

職員の異動

（4月1日付）

訪問介護事業所

訪問介護員 大澤百合子

（小規模さくらの里）

通所介護事業所

臨時職員 山田周子

（通所介護 正職員）

退職

（3月31日付）

訪問介護事業所

訪問介護員 滝川晃子

【ご寄附】

3月1日～3月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄附をいただきました。

◆香典返し

平野壽一様 岩佐暎子様

清川秀夫様

◆見舞い返し

三嶋宏宜様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ

村内無料電話

3・3106

中学校入学おめでとう



入園おめでとう



1歳児－3名・2歳児－1名・3歳児－8名・4歳児－7名・5歳児－8名の27名でのスタートです。

入園式では、お父さんやお母さんが温かく見守ってくださっている中、元気一杯に入場しました。

新しい生活が始まりますが、子どもたちは期待とともに不安も入り混じり、緊張でいっぱいだと思います。

そんな子どもたちの不安も受け止めて行けるよう温かく見守り、ゆったりとした気持ちで接していきたいと思っています。そして子ども達が安心して楽しい園生活を過ごせるよう精一杯努め、保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守ってきたいと思います。

また、地域の皆様には、いつも子どもたちを気に掛け、温かく応援して下さいます事に職員一同感謝いたしております。子ども達が自分自身で道を切り開いていくための力を培かえるような支援を地域の皆様のお力をお借りし、職員一同頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

今年も、入園式に合わせて、こいのぼりの支柱を立てる作業をしていただきました。元気に泳ぐこいのぼりは、みんなを笑顔にしてくれます。

ご協力いただきました皆様に心からお礼を申し上げます。

(保育所 山田)

